

みんなで支える地域の輪

第89号 2019年10月5日号

# 小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行  
松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 (小金市民センター内)  
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容

1面 小金地区「ふれあい広場」  
2面 地域福祉教育活動・報告 「絆」1周年  
男性料理教室 ふれあい会食会  
3面 福祉懇談会「障がい者との向き合い方」  
かるがも「七夕まつり」  
4面 関係機関紹介⑩小金連合町会  
あじさいサロン 園芸支援グループ  
友愛訪問 小金さんぽ⑩「東雷神社」  
事務局からこんにちは 編集後記

## 小金地区社協活動から



● 小金宿まつりに参加した小金地区社協「スマイル」のメンバー（上・記事3面）、本年最初の男性料理教室で作ったメニュー（中・記事2面）、ふれあい会食会で語る笑亭蕎麦助さん（下・記事2面）

● 園芸支援グループと小金小学校3年生によるお花の贈呈式（上・記事4面）、昨年のふれあい広場ではお花の販売を！（下）

● 街カフェ「絆」での1周年記念イベント（上・記事2面）、9月のかるがもは「お月見」（中）、あじさいサロンではブローチ作り（下・記事2面）

「小金地区ふれあい広場」  
今年も元気に  
楽しみましょう

令和元年度の「小金地区ふれあい広場」は10月20日（日）、小金小学校を会場に、30団体が参加して行われます（雨天催行）。

◆ 第1会場・体育館フロア

○かるがも○各種工作体験○高齢者疑似体験○体力測定○スタンプラリー

◆ 第1会場・ステージ

○小金小学校音楽部○グレースこども園○小金南中学校吹奏楽部 他

◆ 第2会場・旧幼稚園舎

○マジックバルーン○健康づくり相談○拡大写本○コーヒーコーナー 他

◆ 校庭

○バザー○屋台村○警察署○消防署

\*\*\*

小金小学校や小金南中学校・地域の子どもたちもボランティアとして参加する小金地区「ふれあい広場」（鈴木茂之実行委員長）に、多くの皆様のご来場をお待ちしています。（若林）

**第15回 健康福祉フェア**  
**ふれあい広場**  
令和元年10月20日（日）  
会場：小金小学校  
午前9時30分～午後3時（雨天決行）

楽しい催しが目白押し！！  
お誘い合わせの上のご来場・ご参加をお待ちしています！

第1会場（体育館）  
○学校の秋祭高演習  
○小金小 小金南中  
○お祭り・縁起コーナー  
○スタンプラリー かるがも  
高野製菓社展覧 秋の賞状 等

校庭・屋台村  
○屋台村  
○園芸部のバザー  
○福祉団体の模擬店  
○お祭り準備組展覧  
○松戸東警察署  
○小金消防署

第2会場（旧幼稚園舎）  
○お祭りコーナー  
健康相談、お笑い、安心補助  
○地区民生活協賛店  
○マジックバルーン  
○コーヒーコーナー

主催：小金地区社会福祉協議会  
電話（343）8690  
松戸市社会福祉協議会  
協賛：小金商部、北部地区民生委員児童委員協議会

### 福祉教育のプログラムを作る 〜3年間の福祉教育事業を終えて〜

○小金地区社会福祉協議会は、平成28年度〜30年度の3年間、県社会福祉協議会の指定を受け、「福祉教育推進事業」を行いました。「笑顔でつながる私たちのくらし」をテーマに地区内の小金高校、小金南中学校、小金・幸谷・八ヶ崎第二小学校とともに活動を行い、県内でも福祉教育の先駆けとなる取り組みになり、次期指定先の研修会での発表依頼を受けました。

○8月2日(金)、県社会福祉センターで行われた研修会は「福祉教育を効果的に進める」というテーマで、小金小学校教務主任・幸口先生、市社会福祉協議会・大坪さん、当地区社協小野会長の3人がそれぞれの立場から発表。その後の質疑応答に対応しました。次期指定先の方々からは「担当者が交代した場合」「地域のボランティアの高齢化」等の課題が出されました。

続いて、順天堂大学スポーツ健康科学部・松山毅准教授が、「年間・実行・評価・改善」の考え方を説明されました。《演習》ではA〜Hグループに分かれ、グループごとに、年間で取り組みたいテーマ、発達段階に応じた年間計画の検討。

どのグループからも見事な計画書が示され、すぐ実行可能な計画書も沢山ありました。(橋本)



年間計画を真剣に検討!

### 街カフェ「絆」〜1周年を迎え、新たなスタート

6月24日(日)、街カフェ「絆」は1周年を迎えました。始めた頃は、お客さまを迎える体制などについてスタッフは悩み、一輪挿しに生花を飾ったり、俳句・熟語を書いた短冊をテーブルに置いてみたり。どのようにしたら喜んでいただけるか、毎回試行錯誤でした。その甲斐あって来客数が徐々に増え、イベントのメニューも歌、踊り、ものづくり、ゲームなど増えてきました。

お客さま同士が声かけ、誘い合い、会場の定員30名をオーバーするくらいになりました。9月にグループ長に就任した片多さんは、毎回の内容に心を砕いています。7月28日(日)の1周年記念イベントでは、鎌田さんの

「どじょうすくい」、丸山さん、岡澤さんのおはら節、三味線、語り、歌、踊り。水戸黄門の歌に合わせた体操

など。50名のお客様は2時間、盛りだくさんの芸を楽しまれました。なお、小金北部地区でも福祉施設に場所の提供をお願いし、今年度中に新たな街カフェ開設を目指し、準備を進めています。(鈴木)



お客さまを魅了した踊り!

### 本年度最初の男性料理教室 〜ふれあい広場では焼きそばを!〜

【令和元年第1回目】7月17日(水)、第1回目の男性料理教室が参加者14名で開催されました。

メニューは参加者からのリクエスト、①麻婆豆腐、②翡翠茄子のごまだれ、③鮭のちゃんちゃん焼きの3品。鮭のちゃんちゃん焼きは設備の都合でホイル焼きでしたが、いずれもおいしくでき上がりました(写真1面)。今回、奥様に勧められて初めて参加された方は「楽しかったし、うまくできてよかった」と嬉しそうでした。

鈴木茂之地区社協副会長は、挨拶で10月20日(日)の「ふれあい広場」での焼きそば作りに協力して欲しいと要請、参加者も了承しました。(稲葉)

【第2回目】9月18日(水)、熱気があふれる教室実施。参加者14名、スタッフ5名が真剣に調理。①春雨サラダ、②なんちゃって角煮、③お好み焼きの3品。一人ひとりに感想をお聞きすると必ず「楽しい!」との声。

岡崎グループ長は「楽しいと言ってくれ、くださることが何よりです」。この回は参加希望者が多く9月25日(水)にも10人で第2回を実施。(鈴木)



焼きそば作りを要請する鈴木副会長

### ふれあい会食会 〜各地域の笑顔をつないで〜

【平賀地区5町会】7月11日(木)、今年度最初の「ふれあい会食会」は平賀地区5町会66名が参加し小金北市民センターで開催されました。



挨拶する小野順子小金社協会長

小野順子地区社協会長は社協主催の他の行事も紹介し、そちらにも皆さんで参加してくださいと挨拶。関係機関としては、大金平消防署長が「防災と安全について」のお話しを、余興は葵亭蕎麦助さんの落語を楽しみました。(稲葉)

【東平賀城町・根木内城山・東平賀地区】9月12日(木)、城町会館で上記の町会・自治会のふれあい会食会が参加者45名で開催されました。主催者挨拶では鳴根地区社協副会長が社協会食会グループの「おもてなし」の心をアピールし、東警察署からは「振り込め詐欺」防止の電話対応をユーモアいっぱいに啓発されました。(鈴木)

【久保平賀他4地区】同日、久保平賀町会、シャンボール、ラミーユ松戸ハイライズ、サンビュール、ライツのふれあい会食会が小金市民センターで、75名が参加し開催されました。竹内純子さんによる地唄舞「黒髪」では、優雅で静かな舞いに全員が見とれ、葵亭蕎麦助さんの落語(写真1面)では、会場中に笑いの渦が巻いていました。(稲葉)

《福祉懇談会》  
地域福祉の根づいた街・小金に

小金地区社協の今後の方向を考える大切な活動として福祉懇談会があります。行政、学校、関係機関、地区社協が一堂に会し、「子育て」「高齢者」「障がい者」の3課題について情報交換するこの会は、参加される機関団体にとっても貴重な機会。7月11日(木)に「障がい者との向き合い方」をテーマに、関連の関係機関・団体と情報交換を行いました。ご意見の一部を紹介します。



貴重な意見に耳を傾ける参加者

◆最近、知的・身体・発達・精神障害の認識が深まり、受け入れ先への相談件数が多くなっており、それぞれの相談に合ったサービスの紹介をしています。(障害福祉課・ケースワーカー)

◆知的・自閉症の特別支援学級を週5日実施しています。増えている発達障害の支援もしています。地域の子は地域で育てるといふ松戸市の方針。来年度から小学校45校中44校、中学校20校中13校で支援学級が設置されます。支援は、保護者からの相談によって始まります。(教育研究所)

◆就学終了後の居場所について親からの相談があります。地域で成人の障がい者の受け皿を考えていくことも必要です。(民生委員)

◆障がいの早期発見により、親の不安に寄り添い、個々に合った支援策を提案しています。また、成人保健支援を実施。障害福祉課との連携を心がけています。(保健福祉センター)

◆小金地区では、過去3年間、地区社協、小学校、中学校が一体となって地域福祉活動モデル事業を実施(2頁参照)してきたことによる成果が期待されます。(若林)

7月のかかるがも七夕まつり

7月2日(水)、小金北市民センターでは、今年も大きな笹竹が「かるがも」に届けられました。ポラントイアスタッフが、七夕まつりの飾りつけに一生懸命。外は、今日も32℃。この暑さの中、子どもたちは来てくれるだろうか、と心配しながら、スタート時間に備えています。「おはようございます」と小さな声、大きな声。会場に入ると七夕飾りが目に入り嬉しそうです。名札をもらって、好きな遊具の前でひと遊び。お母さんは、用意された折り紙でちょうちんを作り、短冊に願いごとを書いて、親子で笹竹に結びました。この枝は、帰りにそれぞれ持ち帰ります。親子でどんな会話が交わされるのでしょうか。

七夕まつりは、南地区の「かるがも」でも6月25日(火)に行われました。(鈴木)



親子で交わされる会話は?

小金宿まつり～老いも・若きも・幼きも!～

今年で24回目を迎えた小金宿まつり。8月30日(金)は、第10回目の前夜祭・ジャズフェスティバル。大隈敏夫氏のドラムのスティックさばきや今年初参加のaiko(アイコ)の迫力のある歌声が駅前デッキに響きました。8月31、9月1日(土・日)は本祭り。駅前の旧水戸街道を通行止めにして、小金宿連の踊りから開幕。駅前広場では小金小や小金中、小金高校の吹奏楽の演奏など様々なイベントが。恒例の「さんさん音頭コンテスト」には、幼稚園児も含め12グループが参加。小金社協の「スマイル」も素晴らしい踊りを繰り広げました。(稲葉)



子ども会による小金サンバ

【関係機関紹介】⑪ 地域活性化の要  
小金地区町会・自治会連合会

2016年(平成28年)5月、松戸市は市内の町会・自治会連合町会と、相互の連携と親睦を図り、共通の問題解決にあたり、市民自治意識の高揚と社会福祉の向上に役だてることを目的とした基本協定書を取り交わし、市内を15地区に分割しました。小金地区は、北の17町会・南の19町会が一緒に36町会、「小金地区町会・自治会連合会」となりました。

役員は12名、年5回の意見交換会を実施し、次のような活動をしています。どの活動も、町会・自治会長が中心となって活動しています。

《小金地区町会・自治会連合会の活動》市民運動会を実施。毎年、10月の体育の日に、南地区、北地区交互に実施。子ども会・町会・自治会から多くの参加があります。

《小金街並み文化交流会の活動》北地区・あじさい寺として知られる名刹本土寺を会場に「えだ豆を楽しむ会」を開催しています。

《小金の街をよくする会の活動》南地区・名利東漸寺を会場に「お寺でコンサート」を年2回実施するほか、小金小学校児童を対象に「わくわく探検隊」を実施。また、園芸のグループ「花こがね」では、小金小学校4年生と一緒に駅前広場にパンジー・マリーゴールドを植えたプランターを設置し、市民の心を癒しています。また、毎年、11月中旬から北小金駅前広場を彩る冬のイルミネーションを実施しています。

《小金宿まつり実行委員会の活動》今年24年目の小金宿まつり。夏の終わりを飾って今年も盛大に行われました。

大塚清一連合会会長は、今後、若い世代へのバトンタッチをスムーズにしていきたいと語っています。(橋本)



雨の中今年も大勢参加!

### あじさいサロン

「あじさいサロン」は7月9日(火)、42名が参加し小金北市民センターで開催されました(写真1面)。

梅雨が明けきらない、曇り空の日でしたが、参加者は元気いっぱい。7月の歌を歌ったあと、ブローチ作りに挑戦。赤と青の丸いフェルト地にひまわりの種と真珠のビーズをボンドで貼り付けてブローチに。ひまわりの種は形や大きさ、色具合もまちまちで、できあがったものはひとつとして同じものがなく個性的なものになって(写真)、皆とても満足。

「とんからりん体操」後は、おいしいお茶とお菓子を頬張りながらのおしゃべりに花が咲きました。(稲葉)

「とんからりん体操」後は、おいしいお茶とお菓子を頬張りながらのおしゃべりに花が咲きました。(稲葉)



みんなそれぞれ個性的!

### 園芸支援グループ ～小金小学校と連携した 「お花のプレゼント」～

園芸グループでは、小金小学校3年生と花を育てていますが、きれいに咲いた花(ペチュニア・マリーゴールド・日々草)を児童たちと一緒に地域の保育園と高齢者施設にお届けしました。

《グレースこども園》6月17日(月)3年生2クラス・70名の児童と2名の先生、教頭先生、園芸グループ4名が訪問しました。園のホールで花の贈呈式が行われた後、園児たちとゲームで盛り上がり最後に記念撮影を行いました(写真1面)。

《めいと北小金Ⅱ》6月18日(火)日差しがまぶしい午後、3年生1クラスの児童が担任の田巻先生と教頭先生、園芸グループ4名と訪問しました。一同が到着した時、園では車いすの高齢者の方々が



ゲームで楽しい時間を!

出迎えてくださり、ホールでは家族のように手をつなぎ、ゲームで楽しい時間を過ごしました。

(鈴木)

### 新しい訪問先で演奏を披露 友愛訪問グループ・友愛サウンズ

幸田地区にある「癒しのデイスーパービス松戸北」から初めての演奏訪問要請をいただき、友愛サウンズメンバー7名は練習にも一層、心を込めました。



楽しい時間を共有して

9月17日(火)午後2時、入所者30名、スタッフ8名が出迎えてくださいました。秋の歌から始まり、唱歌、民謡、歌謡曲、ハッピーバースデーなどの曲を皆さんと歌い、また、メンバーのソロ曲、今回初参加のアカペラ「スタンド・バイ・ミー」など、多くのメニューに大きな拍手をいただきました。みんなで歌って笑顔いっぱい「また来てね!」が嬉しいお土産でした。(鈴木)

### 小金さんぽ ⑩「東雷神社」

東雷神社は、JR常磐線の北小金駅東口から陸橋下の道を線路沿いに東に向かつて4〜5分、左手の小高い場所にあります。

現在、東平賀となっているこのあたりは、かつて東雷山と呼ばれ、東雷神社はこの地域の鎮守として置かれていたということです。

神社の脇にある跨線橋は、東西に延びた神社の参道が常磐線で分断されたために整備されたそうですが、東平賀という地名が常磐線を挟んだ両側にあることにも納得です。

また、東雷神社には早咲きで有名な河津桜があり、その時期には綺麗な桜が見られることで、訪れる人も多いようです。

小金南地区の「水とみどり」と歴史の回廊マップ」の散策コースにも入っている、散歩にはもってこいの場所です。(稲葉)



### 事務局からこんにちは 結婚50周年祝賀会

小金地区社協では今年度、結婚50年をお迎えになるご夫婦36組の祝賀会を11月22日(金)に予定しています。

ご夫婦での記念写真、記念品贈呈、余興も交え、心温まる会になるよう準備を進めています。

※この事業は、市社協で5月から7月に募集があり、ご本人の申請によって行われるものです。

☎(343) 8690



### 編集後記

私たちのメンバーがこの広報紙に携わるようになって間もなく3年。1人でも多くの人に、参加したい、一緒にやってみたくて思っていました。ける記事づくりを目指してきました。皆様からのひと言が励みになります。ご感想をお寄せください。(稲葉)

広報事業推進室長 若林桂子  
・稲葉眞理・鈴木洋子・橋本美智子

### ◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 小金上総町自治会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンポール町会 久保平賀町会 根本内城山自治会 北小金ハイ管理組合自治会 オールベル新松戸管理組合
- ラミーユ松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビューハイツ自治会